



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月28日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3089 URL <https://www.technoalpha.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲垣 映磨
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722
四半期報告書提出予定日 2024年7月5日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績(2023年12月1日～2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	1,952	△17.2	95	△41.4	130	△30.5	89	△27.6
2023年11月期第2四半期	2,359	16.3	162	1.7	187	10.7	123	13.7

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 95百万円(△25.2%) 2023年11月期第2四半期 127百万円(5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第2四半期	50.45	—
2023年11月期第2四半期	69.72	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第2四半期	2,651	1,835	69.2
2023年11月期	2,973	1,802	60.6

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 1,835百万円 2023年11月期 1,802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年11月期	—	0.00	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日～2024年11月30日)

2024年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期2Q	2,316,000株	2023年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	2024年11月期2Q	550,350株	2023年11月期	550,350株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年11月期2Q	1,765,650株	2023年11月期2Q	1,765,785株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	12
(1) 仕入、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、ロシア・ウクライナ情勢に加えガザ地区においても緊迫した状況が継続しており、今後の動向は依然として不透明です。また、引き続き、国内外の金利や為替の動向への注視が必要です。

このような状況のもと、当社グループは、主な課題である半導体テストソリューションの強化、船用機器販売の強化およびグループ技術力の連携強化に取り組んでおります。当第2四半期連結累計期間においては、円安の影響による輸入商材の利益率低下、半導体製造装置の設備投資ペースの減速傾向、S I 事業における受注の減速などの懸念はあるものの、マリン・環境機器事業が好調に推移しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,952,702千円(前年同四半期比17.2%減)、営業利益は95,073千円(前年同四半期比41.4%減)、経常利益は130,518千円(前年同四半期比30.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は89,079千円(前年同四半期比27.6%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

① エレクトロニクス事業

当事業においては、半導体テストソリューションの強化、S I 事業との連携強化および当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の一括提案・販売の強化に注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、円安の影響により輸入商材の利益率が低下しておりますが、当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の販売強化が順調に進んでおります。また、主力商材である半導体製造装置においては、設備投資ペースの減速はみられるものの、新たなアプリケーションの引き合いが増加傾向にあります。

これらの結果、売上高は1,204,051千円(前年同四半期比17.0%減)、営業利益は93,043千円(前年同四半期比12.3%減)となりました。

② マリン・環境機器事業

当事業においては、巡視船および測量船向けのダビット等に加え、欧州メーカー製船用クレーン等の特殊甲板機器の販売強化に注力しております。これらの船用機器については、受注から検収までの期間が長く、当第2四半期連結累計期間においては、前連結会計年度以前に受注した船用機器を予定どおりに販売いたしました。

これらの結果、売上高は364,973千円(前年同四半期比49.7%増)、営業利益は122,842千円(前年同四半期比57.9%増)となりました。

③ S I 事業

当事業においては、主要ビジネスである国内における試験・計測システムインテグレーションビジネスに注力するとともに、エレクトロニクス事業との連携強化に注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、これらの取組みは進みつつあるものの、売上・受注ともに低調に推移しております。

これらの結果、売上高は337,277千円(前年同四半期比44.8%減)、営業損失は17,408千円(前年同四半期は、62,166千円の営業利益)となりました。

④ サイエンス事業

当事業においては、海外メーカー製理化学機器・ソフトウェアの販売強化に注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、既存商材の販売と並行して新商材の開拓を進めてはいるものの、売上・利益ともに低調に推移しております。

これらの結果、売上高は46,400千円(前年同四半期比13.1%減)、営業損失は3,996千円(前年同四半期は、1,423千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,651,191千円(前連結会計年度末比322,696千円の減少)となりました。これは主に、仕掛品の増加27,206千円およびその他流動資産の増加143,194千円の方で電子記録債権の減少161,111千円および商品の減少188,257千円などによる流動資産の減少287,024千円、ならびに固定資産の減少35,672千円によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,835,786千円(前連結会計年度末比33,555千円の増加)となりました。これは主に、配当金の支払いの一方で親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加27,231千円およびその他の包括利益累計額の増加6,324千円によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、69.2%(前連結会計年度末比8.6ポイント増)となりました。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、592,188千円(前年同四半期末比254,449千円の減少)となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、25,370千円の収入(前連結会計年度は、440,005千円の収入)となりました。これは、主な支出要因として、仕入債務の減少153,998千円、未払金の減少17,648千円、役員退職慰労引当金の減少48,556千円および未払消費税等の減少25,185千円があった一方で、主な収入要因として、税金等調整前四半期純利益130,756千円の計上、売上債権の減少211,734千円、減価償却費15,434千円および賞与引当金の増加10,797千円があったことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、28,159千円の支出(前連結会計年度は、10,863千円の支出)となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入42,233千円の方で、有形固定資産の取得による支出54,667千円および無形固定資産の取得による支出14,472千円によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、61,123千円の支出(前連結会計年度は153,561千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払による支出60,689千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想については、売上・利益に占める割合が大きいエレクトロニクス事業およびマシン・環境機器事業の個別案件が大型化する傾向があり、また、案件の納入時期により業績が大きく変動するため、現時点においては合理的な予想が困難であり、開示しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	657,576	592,188
受取手形、売掛金及び契約資産	616,356	573,630
電子記録債権	381,644	220,533
商品	558,281	370,023
仕掛品	123,481	150,687
その他	127,673	270,867
貸倒引当金	△289	△232
流動資産合計	2,464,724	2,177,699
固定資産		
有形固定資産	241,377	226,909
無形固定資産	29,781	43,052
投資その他の資産		
投資有価証券	100,000	100,000
繰延税金資産	64,934	40,503
その他	73,070	63,026
投資その他の資産合計	238,004	203,530
固定資産合計	509,164	473,491
資産合計	2,973,888	2,651,191

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	350,113	196,114
短期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	35,671	24,454
賞与引当金	-	10,797
その他	310,640	151,663
流動負債合計	996,425	683,029
固定負債		
リース債務	2,915	2,543
退職給付に係る負債	65,291	74,077
役員退職慰労引当金	92,758	44,202
繰延税金負債	8,324	7,543
資産除去債務	3,387	3,392
その他	2,553	616
固定負債合計	175,231	132,375
負債合計	1,171,656	815,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	2,242,666	2,269,897
自己株式	△657,488	△657,488
株主資本合計	1,807,033	1,834,264
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△4,802	1,521
その他の包括利益累計額合計	△4,802	1,521
純資産合計	1,802,231	1,835,786
負債純資産合計	2,973,888	2,651,191

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	2,359,585	1,952,702
売上原価	1,746,374	1,393,101
売上総利益	613,210	559,600
販売費及び一般管理費	450,950	464,526
営業利益	162,260	95,073
営業外収益		
受取利息	804	1,222
為替差益	-	4,177
助成金収入	33,667	-
保険戻戻金	-	30,475
その他	378	491
営業外収益合計	34,850	36,368
営業外費用		
支払利息	63	923
為替差損	9,227	-
営業外費用合計	9,291	923
経常利益	187,819	130,518
特別利益		
固定資産売却益	-	238
特別利益合計	-	238
特別損失		
固定資産除却損	221	-
特別損失合計	221	-
税金等調整前四半期純利益	187,597	130,756
法人税、住民税及び事業税	75,008	20,819
法人税等調整額	△10,521	20,858
法人税等合計	64,486	41,677
四半期純利益	123,110	89,079
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,110	89,079

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	123,110	89,079
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	4,504	6,324
その他の包括利益合計	4,504	6,324
四半期包括利益	127,614	95,403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,614	95,403
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	187,597	130,756
減価償却費	12,628	15,434
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	209	△57
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,754	10,797
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,229	△48,556
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,346	8,785
受取利息及び受取配当金	△804	△1,222
支払利息	63	923
為替差損益 (△は益)	△9,227	1,475
助成金収入	△33,203	-
保険戻戻金	-	△30,475
固定資産売却損益 (△は益)	-	△238
固定資産除却損	221	-
売上債権の増減額 (△は増加)	213,321	211,734
棚卸資産の増減額 (△は増加)	12,512	161,040
前渡金の増減額 (△は増加)	△665	△155,750
仕入債務の増減額 (△は減少)	48,644	△153,998
未払金の増減額 (△は減少)	△15,473	△17,648
未払消費税等の増減額 (△は減少)	50,589	△25,185
その他	△28,152	△57,273
小計	468,593	50,540
利息及び配当金の受取額	1,205	1,209
利息の支払額	△55	△961
法人税等の支払額	△62,941	△25,417
助成金の受取額	33,203	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	440,005	25,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,401	△54,667
有形固定資産の売却による収入	-	470
無形固定資産の取得による支出	-	△14,472
保険積立金の積立による支出	△1,875	△1,746
保険積立金の解約による収入	30	42,233
貸付けによる支出	-	△350
貸付金の回収による収入	383	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,863	△28,159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	-
配当金の支払額	△52,966	△60,689
リース債務の返済による支出	△595	△434
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,561	△61,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,842	△1,475
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	272,738	△65,388
現金及び現金同等物の期首残高	573,899	657,576
現金及び現金同等物の四半期末残高	846,637	592,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,451,037	243,794	611,341	53,411	2,359,585
外部顧客への売上高	1,451,037	243,794	611,341	53,411	2,359,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	5,252	—	5,252
計	1,451,037	243,794	616,593	53,411	2,364,837
セグメント利益又は損失(△)	106,105	77,819	62,166	△1,423	244,666

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	244,666
全社費用(注)	△82,406
四半期連結損益計算書の営業利益	162,260

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,204,051	364,973	337,277	46,400	1,952,702
外部顧客への売上高	1,204,051	364,973	337,277	46,400	1,952,702
セグメント間の内部売上高又は振替高	480	—	3,728	—	4,208
計	1,204,531	364,973	341,006	46,400	1,956,911
セグメント利益又は損失(△)	93,043	122,842	△17,408	△3,996	194,480

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	194,480
全社費用(注)	△99,406
四半期連結損益計算書の営業利益	95,073

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、第1四半期連結累計期間の期首より、経営実態に照らした見直しを行い、各報告セグメントに対して配分する費用及び全社費用の変更を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法に基づき作成したものを記載しております。

3. その他

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの仕入実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	624,108	△45.5
マリン・環境機器事業	204,492	+46.8
S I 事業	63,524	△59.7
サイエンス事業	32,587	△4.8
合計	924,712	△37.4

(注) セグメント間取引については相殺消去しております。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの受注状況は、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,110,167	△18.8	1,025,472	△35.8
マリン・環境機器事業	44,815	△76.8	1,271,219	+114.4
S I 事業	210,196	△30.6	110,706	△45.5
サイエンス事業	58,002	+178.1	38,747	+480.8
合計	1,423,182	△24.5	2,446,146	+1.9

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,204,051	△17.0
マリン・環境機器事業	364,973	+49.7
S I 事業	337,277	△44.8
サイエンス事業	46,400	△13.1
合計	1,952,702	△17.2

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。